

8月に入りました。

コロナの感染状況も これまで以上に猛威を振るっておりますが、それに加えてのこの暑さには なんだか呆然としてしまうような言葉を失ってしまう異常さですね。その中、お仕事に出られる保護者の皆様のご健康とお働きを心からお祈り致します。

保育園の子ども達の日々の生活やカリキュラム等も、気温や湿度を考慮しながら、一人一人それぞれの体調に合わせて ゆったりと無理なく過ごすようにしています。給食のスタッフ達も 子ども達が食べやすい、のど越しが良く 口にしやすいものを旬の食材を中心に季節感のあるメニューを いろいろ工夫して作ってくれています。コロナ以外にも、手足口病・RS ウィルス・感染性胃腸炎等も流行っていますので 身体の中から免疫力を高められるよう、子ども達が 美味しく嬉しく 心満たされて食べられることを大切に、食事や おやつ時間を より配慮をして過ごしています。

さて 先月の最終土曜日には、アンケートでの 皆様からの温かなお声等を 参考に、今年度初めての「保護者 懇談会」を お蔭さまで無事に開催することができました。酷暑の中にもかかわらず、多くの方々が 足を運んでくださいましたことは 感謝のひと言に尽きます。職員一同 心より感謝しております。ありがとうございました。今回は、乳児・幼児クラス3つの少人数グループでの懇談の時とさせて頂きました。予め 皆様から、日頃の悩みや質問、相談したいことなどを お寄せ頂いていたので それらをテーマに、それぞれのグループごと 自由にお話し合いをして頂きました。また、保育園から「どのような想いで参加されましたか」という今回の参加理由を 共通の質問として伺いましたが、やはりどなたも「普段の保育園の様子を知りたい」「保護者の方との交流をもちたかった」「帰宅後や休日の家での過ごし方をききたい」「子どもが保育園で お友達と どんな風に遊んでいるのかを見たい」など…でした。コロナ禍になってから、保育園の中に入れなくなってしまったことで全く見えない 全く感じられない園生活の日常や その中でのお子さんの姿についての不安や心配、また、保護者の方同士、お互いに交流のないことへの戸惑いを挙げられていました。約40分弱の時間でしたが、それぞれのグループで 皆さんがニコニコと穏やかに笑顔で お話をされていた様子に、私達も 安心しましたし とても嬉しかったです。懇談会後に頂いたアンケートでは「今まで全くお会いできなくて知らなかった方とお顔を見てお話しできたことはとても嬉しかった」「皆さんと会えて楽しかった」「私一人の悩みではなく 皆さんも同じだと安心した」「2回目も ぜひ参加したい」など嬉しいお言葉をたくさん寄せて頂きましたので、次回への希望に繋がりました。私達 職員も、皆様のお声を直接伺い、共に過ごせた時間が 本当に良かったです。2回目以降も堅苦しくなく皆さんが気軽に参加でき、何より子どもを真ん中にして つのぶえを通して 神様に与えられた この出会いを大切に、共に分かち合う機会をつくり続けていきたいと願っております。アイデア等ありましたらお寄せください。また 第1回目は残念ながら欠席された方も、お時間があれば ぜひご参加ください。

これからも“つのぶえらしさ”を失うことなく神様の豊かな祝福と導きを祈りつつ、各ご家庭が 保育園を通して子ども達を中心に絆を結び合い、子ども達を守り合い 支え合う 温かな“オアシス”であり続けるよう、心を込めて尽力して参ります。これからも どうぞよろしくお願い申し上げます。 (石田 記)

『イエスは 言われた…。 二人でも三人でも、

わたしの名において集まるところには、わたしもその中にある (マタイ 18:20)』